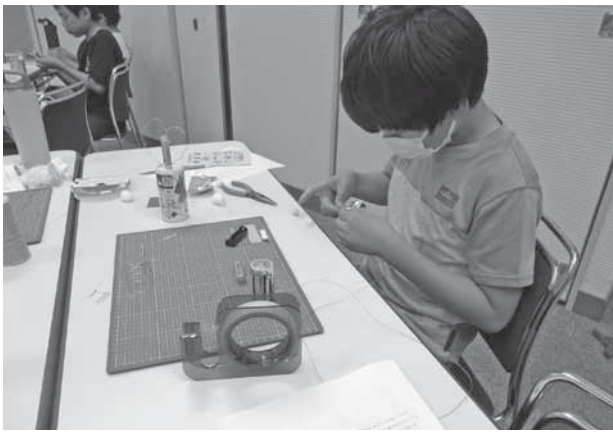


少年の主張北群馬郡大会

7月2日、町教育委員会は、榛東村教育委員会・北群馬郡中学校長会と合同で少年の主張北群馬郡大会を開催しました。吉岡中学校と榛東中学校から推薦された6人が、日ごろ抱いている思いや、多くの人に聞いてもらいたいこと、社会に対しての提言などを、飾り気のない自分の言葉で主張しました。



おもしろ科学教室

7月6日、町文化センターで、おもしろ科学教室を開催しました。ネオジム磁石と乾電池と針金を使って、シンプルなハート型モーターを作りました。針金のバランスをうまく調整し、回転を始めた時には、「わあー!」という歓声があがりました。

夏の県民交通安全運動啓発活動

県内一斉に行われた夏の県民交通安全運動にあわせて、7月13日、JAファーマーズ野田宿店にて町交通安全会主催のショッピング作戦が行われました。買い物客などに対し啓発物品を配布し、安全運転・交通事故防止を呼びかけました。



全児童へドリルを寄贈していただきました

町と包括連携協定を締結している群馬トヨタグループ株式会社より、町内全児童に「交通安全ドリル」の寄贈をいただきました。ありがとうございます。



第74回社会を明るくする運動

7月1日、町保護司会、更生保護女性会が役場を訪れ、社会を明るくする運動におけるメッセージ伝達式が行われました。「罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をテーマにおいて、町長にメッセージが伝達されました。

7月は、罪を犯した人の更生について理解を深め、明るい社会を築く「社会を明るくする運動」強調月間でした。のぼり旗の設置や広報車による啓発活動を行いました。

吉岡町バレーボールスポーツ少年団が表敬訪問

7月29日、第44回全日本バレーボール小学生大会に群馬県代表として出場する吉岡町バレーボールスポーツ少年団が、町長を表敬訪問しました。町長から激励の言葉が送られました。



税に関する絵はがきコンクール

法人会女性部会(吉岡支部)により、税に関する絵はがきコンクールが実施されました。同コンクールは、租税教育活動の一環として、子どもたちに税を正しく認識してもらうとともに、図工学習にも貢献するため、小学6年生を対象に毎年実施されています。

友好都市 大樹町通信

年に1日限りのシジミ漁

オイカマナイトー

7月17日、町内の生花苗沼でヤマトシジミ漁が行われました。シジミ漁は資源保護のため年に1回と制限されています。漁は夜明け前から始まり、漁業者が四つんばいになって手探りでシジミを採取します。殻の大きさは5センチメートル以上もあり、歯ごたえが良く、おいしい出汁がとれるので、みそ汁や酒蒸しにして食べるのがおすすめです。



このコーナーでは友好都市大樹町の魅力を町民の皆さんに紹介します。